

平成30年度第2回 おいしい ふくしま いただきます！キャンペーン を開催しました。

県では、県産農林水産物の安全性やおいしさなどの魅力を消費者の方々に直接目に見える形でPRし、販売促進につなげることを目的に、旬の野菜や果物等の消費拡大キャンペーン「おいしい ふくしま いただきます！キャンペーン」を実施しています。

相双地方での今年度第2回目のキャンペーンとして、平成30年7月7日(土)に、県産農林水産物の安全安心や「ふくしま米」のおいしさのPR活動を南相馬鹿島サービスエリア内「セデッテかしま」で行いました。当日は、県産農林水産物の安全対策と「ふくしまの米」に関するリーフレットの配布のほか、先着300名の方に福島県産米「天のつぶ」をプレゼントし、エコバックやレシピ集が当たる抽選会も同時開催しました。

また、当キャンペーンの開催と併せて、相双地域の6次化商品のPRを目的に、「そうそう・6次化産品フェア」を開催し、合資会社旭屋と福島県立小高産業技術高等学校商業研究部が出展しました。合資会社旭屋は、B級グルメで有名な「なみえ焼きそば」や、いわき市ワンダーファームのトマトを使った「とまとらーめん」などの販売を行い、小高産業技術高等学校商業研究部は、地元の農産物を使い生徒たちがプロデュースして商品開発した、焼き菓子やかりんとうの試食・販売を行いました。

小雨模様の天気の中でしたが、たくさんのお客様に参加していただき、盛況のうちに終わることができました。



「おいしい ふくしま いただきます！キャンペーン」の様子



「そうそう・6次化産品フェア」の様子